

YAMAHA

PortaSound
.....

PS-3
.....

取扱説明書

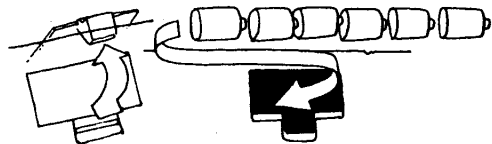


ご使用になる前に

このたびはヤマハポータサウンドをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。ご使用にあたっては、本書をよくお読みのうえ、正しい取扱方法をご理解ください。

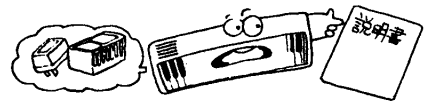
●電池の入れかた

まず、図のように本体を裏がえし、フタを開けてください。次に、付属の単2乾電池6個を⊕⊖の向きをまちがえないように入れ、フタを元どおりにしっかりと閉めます。



●取扱い上のご注意……いつまでも最良の状態でお楽しみいただくために、次の点に注意してください。

①ポータサウンドの電源は、乾電池、家庭用コンセント、カーバッテリーの3つを使用することができます。AC電源とカーバッテリーを使用する場合は、専用のアダプターが必要になりますから、接続方法などについて説明書をよくお読みになってください。



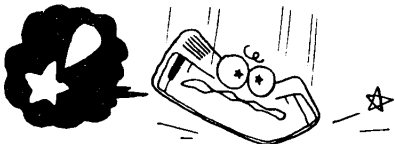
②カーアダプター(別売)は、12V マイナスアース車専用です。接続する前に車のバッテリーが12Vのものであることを必ず確認してください。



③特に湿気が高い場所に置くことはさけてください。

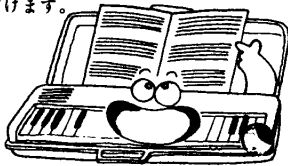


④過度な衝撃や無理な力を加えると、傷がついたり、故障の原因となることがあります。本体を落としたり、上に座ったりするようなことのないように注意してください。



●専用ケースは楽面台としてもお使いください

付属の専用ケースは、持ち運んだり、保管しておくときに使うほか、図のように本体を入れたまま演奏する場合、楽面台としてお使いいただけます。



⑤強い直射日光に長時間さらすことはさけてください。



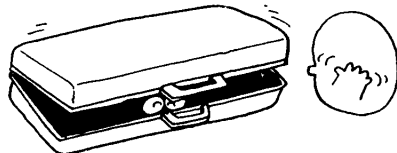
⑥暖房器具のそばに置いたり、日中、車内に長時間放置しておくことはさけてください。車の窓を閉めきっているとき、直射日光が当たっていると、車内の温度は80℃以上にもなりません。極端に温度が高い場所(60℃以上)に置いておくと本体の外側や内部に悪影響を与え、故障の原因となることがあります。



⑦本体のお手入れは、乾いた布でカラぶきするか、よごれの目立つときは少し水で濡らせた布でふいてください。



⑧ホコリや衝撃から守るため、ご使用にならないときは、付属の専用ケースに収めるようにしてください。

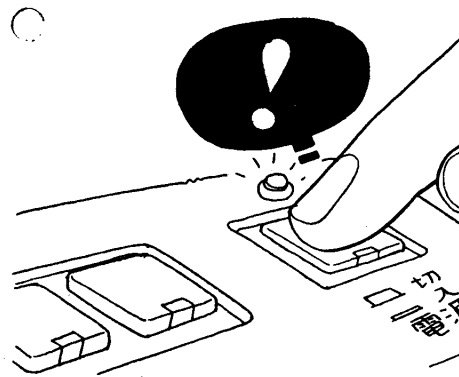


音をだしてみよう

まず、付属の乾電池を本体の裏側に収めてください。ACコンセントやカーバッテリーから電源をとる場合は、アダプターなどが正確に接続されているかどうか確認してください。

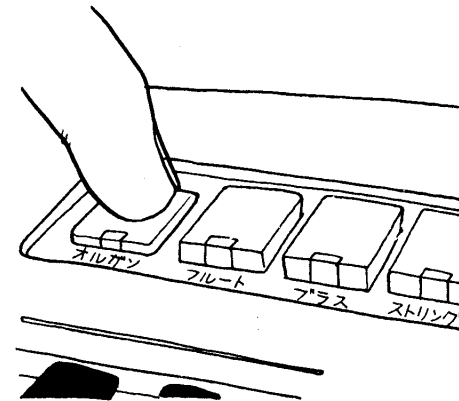
1 電源スイッチを押してください。

右端にある電源スイッチ(赤)を押すと電気が通じ、パイロットランプが赤く点灯します。



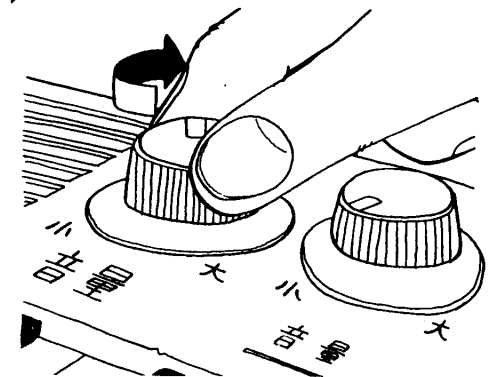
2 お好きな楽器音を選んでください。

オーケストラと書かれているところに並んでいるボタン(緑)のなかから、お好きな楽器の音をひと選んで押します。



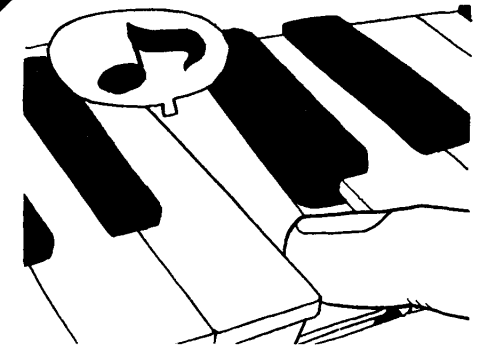
3 音量を調節してください。

左端にある音量つまみ(赤)で音の大きさを調節します。



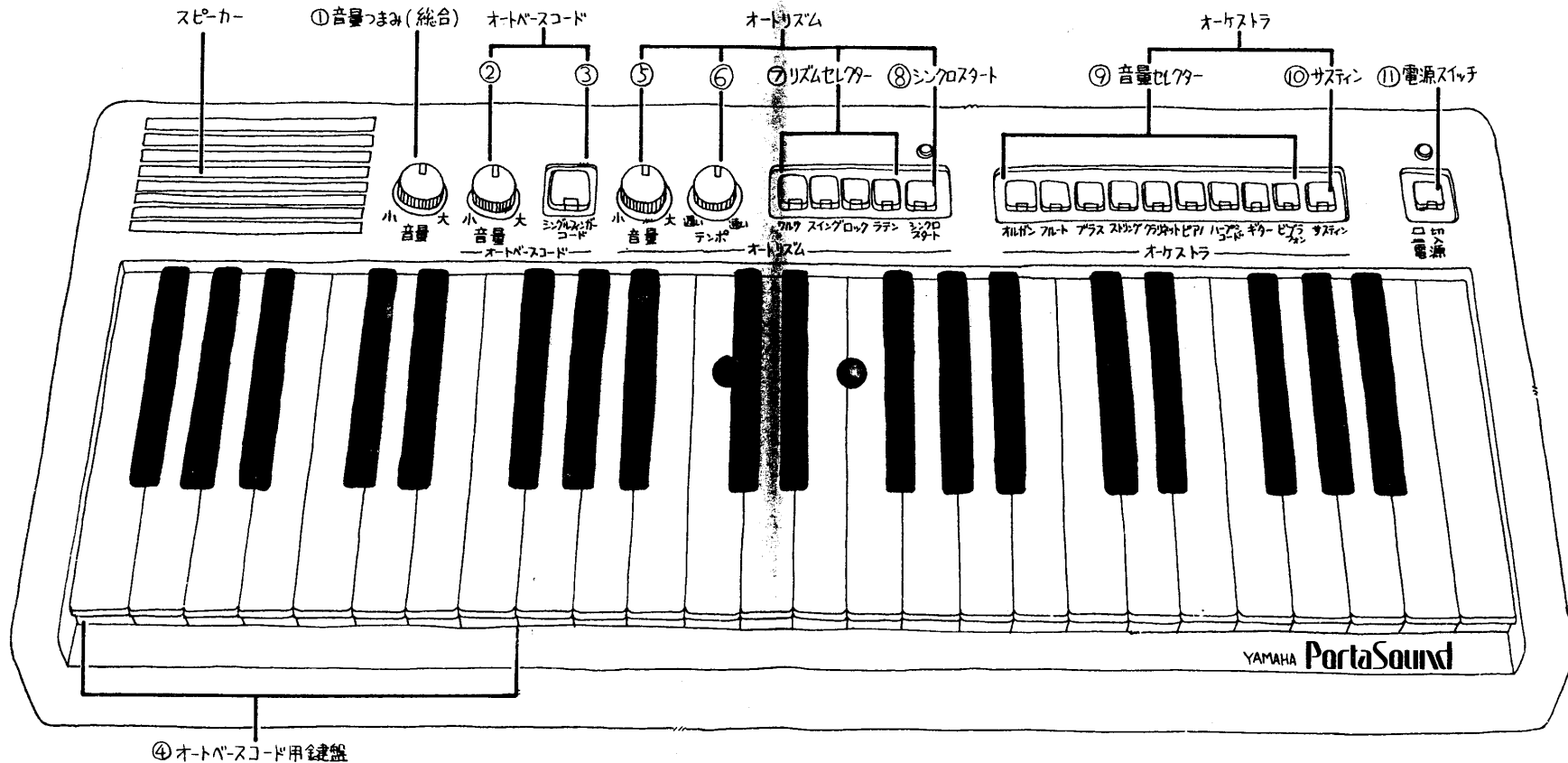
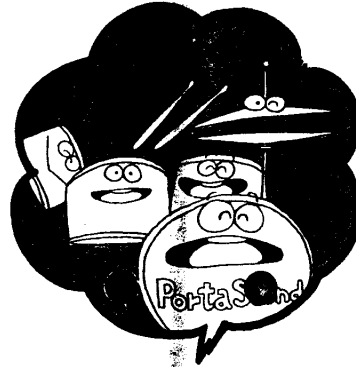
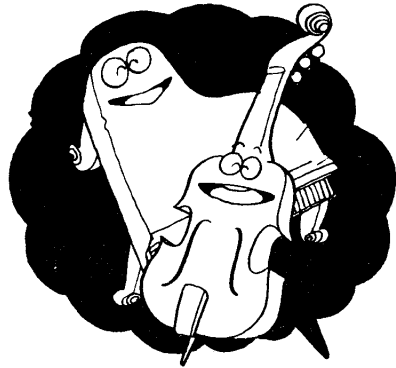
4 鍵盤を押さえてください。

選んだ楽器音が可能です。お好きな曲を弾いてみてください。



★シングルフィンガーコードのボタン(青)が押されていると、鍵盤の低音部でメロディーを弾くことができません。(詳しくは裏面の説明をお読みください)

各部の名称と機能



- ①音量つまみ(総合).....全体の音量を調節するつまみで、右に回すほど音が大きくなります。
- ②音量つまみ(オートベースコード用).....自動伴奏(オートベースコード)の音量を調節します。
- ③シングルフィンガーコード.....自動伴奏を使うときに押すボタンです。
- ④オートベースコード用鍵盤.....オートリズムをスタートさせるときや、オートベースコードを使って自動伴奏するときに押す鍵盤です。
- ⑤音量つまみ(オートリズム用).....リズムの音量を調節します。
- ⑥テンポつまみ.....リズムの速さを調節するつまみで、右に回すほど速くなります。
- ⑦リズムセクター.....リズムの種類を選ぶボタンで、4つのリズムがあります。
- ⑧シンクロスタート.....このボタンを押して、鍵盤の低音部のひとつを押さえるとリズムがスタートします。
- ⑨音色セクター.....メロディーを弾く音色を選ぶボタンです。ひとつだけ選んで押します。
- ⑩サステイン.....このボタンを押すと、鍵盤から指を離した後、音に余韻がたります。
- ⑪電源スイッチ.....押すと電源が入り、もう一度押すと切れます。





それぞれの機能の楽しみかた

1. 音色…どの音色で弾こうかな

電源スイッチを押し、音色セレクターのボタンを押すだけで、豊かな楽器音が楽しめます。

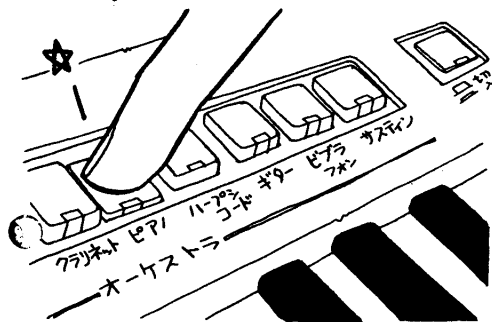
●音色セレクター【緑】

9つの楽器の音があらかじめセットされているボタンです。演奏する曲に合わせて、好きな楽器の音をひとつ選んで、そのボタンを押してください。
音量は左端の音量つまみ(赤)で調節します。

★音色セレクターを2つ以上同時に入れた場合、右側の音色が優先されます。

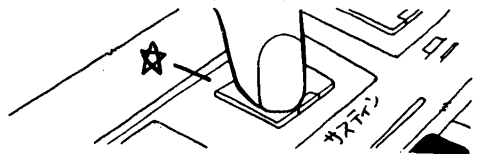
★同時に鳴らせるのは8音までです。(オートベースコードを使用しているときは4音)

★音色セレクターがどれも押されていないと音はできません。



●サステイン【白】

このボタンを押すと、音色セレクターで選んだ音色にサステイン効果がかかります。このサステインとは、ピアノの音のように、鍵盤から指を離しても音に余韻がつく効果です。なお、ピブラホンの音色には、あらかじめサステイン効果がかかっています。

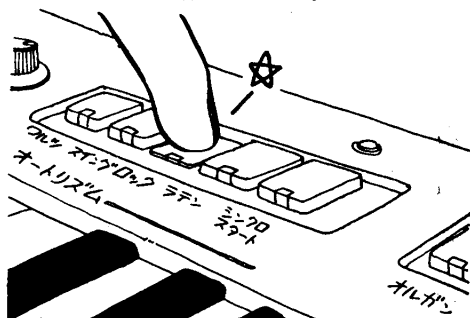


2. オートリズム…楽しいリズムで演奏しよう

シンバルやドラムなどの打楽器音で曲切れのよいリズムを自動的にきざむ機能です。

①リズムを選んでください。

リズムセレクター(黄)のボタンでリズムを選びます。演奏する曲に合わせて、4つのリズムのなかからひとつ選んで、そのボタンを押してください。

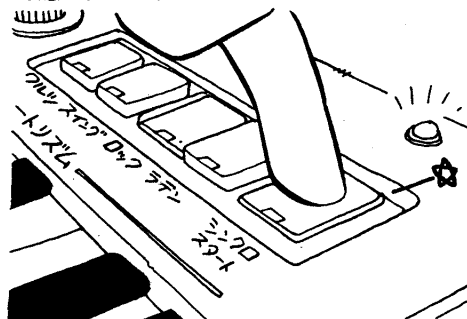


★2つ以上同時にリズムセレクターを入れると右側のリズムが優先されます。

★リズムセレクターを押すだけでは、リズムをだすことはできません。

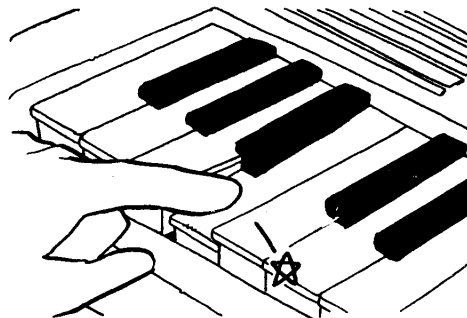
②シンクロスタートのボタンを押してください。

リズムを選んだら、シンクロスタート(白)のボタンを押します。これで、いつでもリズムをスタートさせられる状態になります。



③オートベースコード用の鍵盤を押してください。

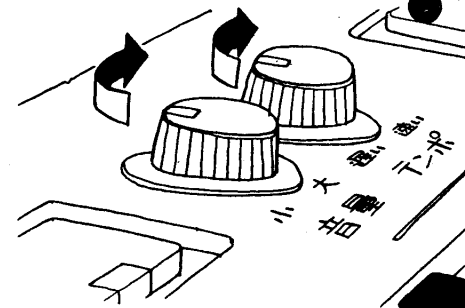
鍵盤の低音部(AUTO BASS CHORDと書かれている部分)のうちのひとつ押せば、リズムが第1拍目からスタートします。演奏する曲に合わせて、うまくリズムをスタートさせてください。



★リズムを止めたいときは、シンクロスタートのボタンをもう一度押してください。

●テンポ【黄】

テンポつまみでリズムの速さを調節してください。



●音量【黄】

音量つまみでメロディーとリズムの音量のバランスを調節してください。

●テンポランプ

リズムを鳴らしているときは、リズムの小節の1拍目赤く点滅しますから、メロディー演奏とタイミングを合わせる時に大変便利です。

シンクロスタートのボタンを押ただけで、まだリズムをスタートさせていない間は、4分音符の単位で点滅しますから、リズムの速さが目で確認できます。

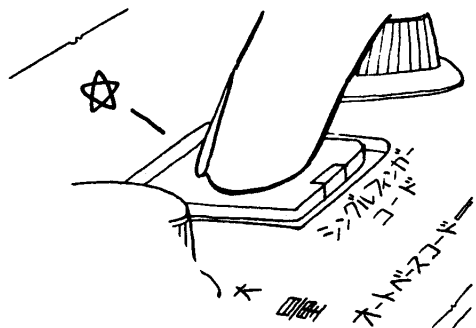
3. オートベースコード...伴奏つきでらくらくプレイ

鍵盤の低音部を押さえるだけで、自動的に和音とベース音の伴奏がでてくる便利な機能です。

①オートリズムをセットしてください。

好きなリズムを選び、シンクrostartのボタンを押しておきます。オートベースコードを使うときは、オートリズムを必ずセットしてください。

②シングルフィンガーコード【青】のボタンを押してください。



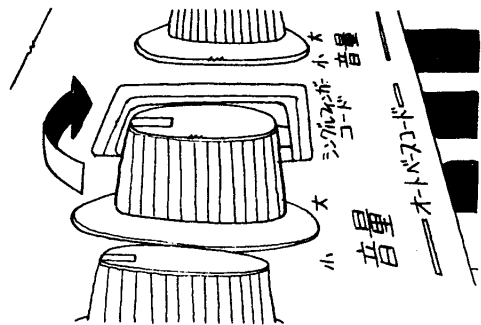
③オートベースコード用鍵盤のひとつを押してください。

押した鍵盤の音をもとに、和音とベース音の伴奏が、選んだリズムによって自動的にでてきます。例えば、ド(C)の鍵盤を押した場合は、ドミソの和音(Cメジャーコード)がリズムによってきざまれます。この自動伴奏は指をはなしても鳴り続きますから、コードをかえるところで押しなおしてください。



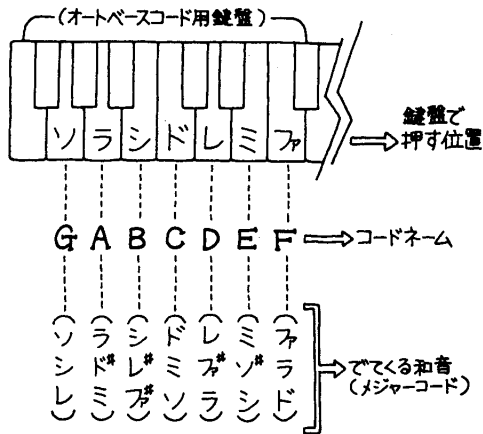
●音量【青】

音量つまみでオートベースコードの音量を調節して、メロディーやリズムの音量とバランスをとってください。



●鍵盤とコードの関係

オートベースコード用鍵盤で押す位置と、でてくる和音(コード)の関係は下図のとおりです。コードネームが書かれている楽譜で、Cのところはドを、Fのところはファを押せばよいわけです。

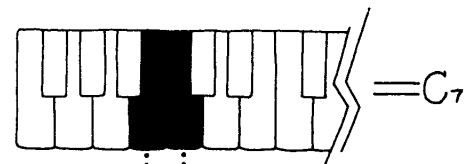


●セブンスコード、マイナーコードのしかた

例えば、C7、Cmというようなコードネームが楽譜に書かれているときは、和音のもとになる音(根音:C7ならドの音)の鍵盤と一緒に、それより低い音の鍵盤を押すことで得ることができます。

セブンスコードの場合

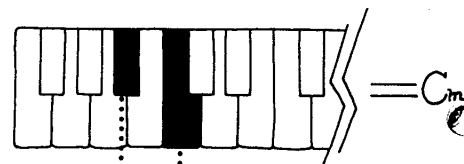
根音と一緒に、それより低い音(左側)の白鍵を押します。



根音
セブンスコードにするために押す

マイナーコードの場合

根音と一緒に、それより低い音(左側)の黒鍵を押します。



根音
マイナーコードにするために押す

マイナーセブンスコード(m7)の場合は、根音と一緒に、それより低い音の白鍵と黒鍵を同時に押します。

★オートリズムをセットせずにオートベースコードを使うと、和音とベース音は持続した音として得られます。

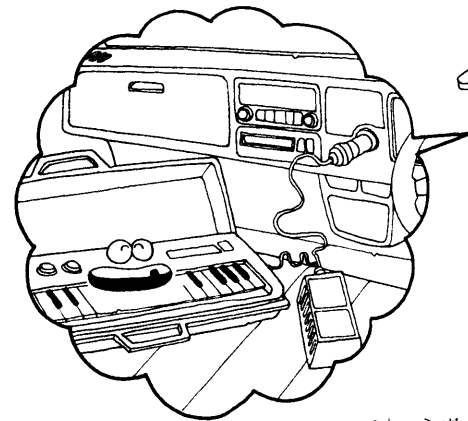
★オートベースコードをキャンセルするときは、シングルフィンガーコードのボタンをもう一度押してください。キャンセルするとオートリズムも止まりますが、オートベースコード用鍵盤を押せば、リズムはスタートします。



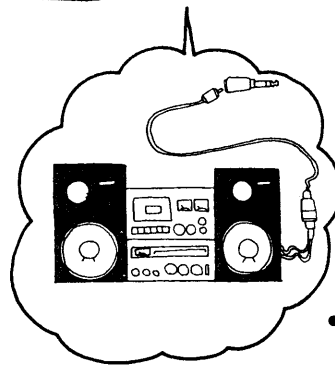
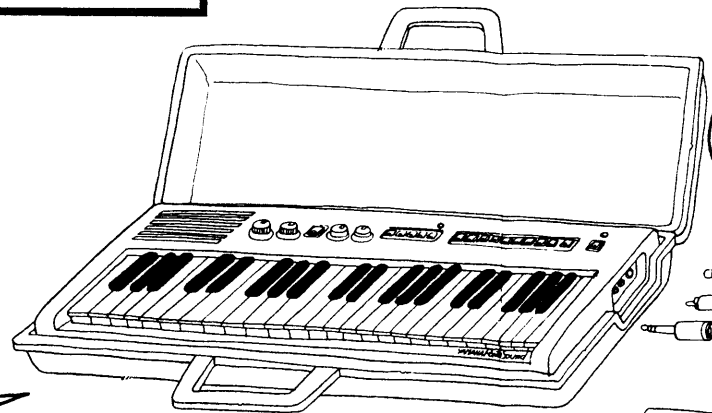


付属端子と接続方法

付属端子は、本体の右側面についています。これらの端子にオプション(別売付属品)を接続してお使いになれば、より楽しい演奏ができます。



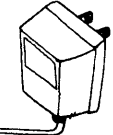
●カーバッテリー(シガーライター)から電源を取る場合は、別売のカーアダプター(CA-1・CA-2)を(DC9V-12V IN)の端子に接続します。



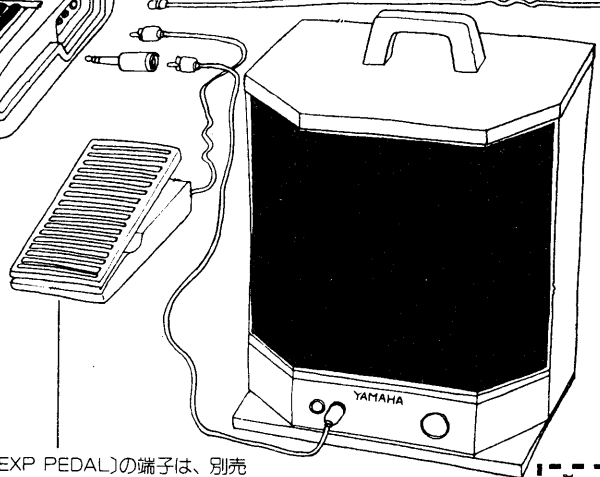
●トーンボックスのかわりにステレオを使ったり、テープレコーダーに演奏を録音するときも(HEADPHONES)の端子に接続します。この場合、付属の変換プラグ(ADP-1)と別売の分岐接続コード(PC-2)をお使いください。



●ヘッドホン(HEADPHONES)端子に接続します。ヘッドホンを使うと、本体のスピーカーから音がでできませんから、夜間でも周囲への迷惑を気にすることなく、心ゆくまで演奏をお楽しみいただけます。

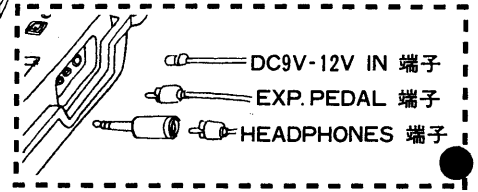


●家庭用コンセントから電源を取る場合は、(DC9V-12V IN)の端子に、別売の電源アダプター(PA-1)を接続します。



●トーンボックス(TO-1)は、(HEADPHONES)の端子に接続します。この場合、付属の変換プラグ(ADP-1)を使って、図のように接続してください。

●(EXP PEDAL)の端子は、別売のエクスペリションペダル(EP-1)を接続するものです。演奏中、足で自由に音量を調節することができます。



このような現象は故障ではありません

現象	原因	解決法
オートリズムの音がでてこない。	①リズムセレクターが押されていない。 ②シンクロスタートが押されていない。 ③オートベースコード用鍵盤を押していない。 ④リズムの音量つまみが最小になっている。	上側ページの説明を読んで、操作もれがないか確認してください。
オートベースコードの音がでてこない。 またはリズムをささまない。	①シングルフィンガーコードが押されていない。 ②オートベースコード用鍵盤を押していない。 ③オートベースコードの音量つまみが最小になっている。 ④オートリズムがセットされていない。	上側ページの説明を読んで、操作もれがないか確認してください。

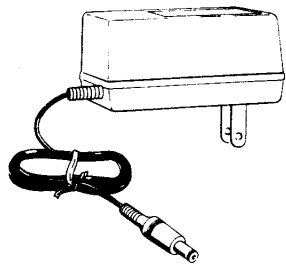
オートベースコードを使っているとき、同時に5音押さえても4音しかでてこない。	オートベースコードを使っているとき、音色セレクターで選んだメロディー用の音は、同時に4音までしか得られません。なお、オートベースコードを使用していないときは、8音まで得られます。	
音色セレクター、またはリズムセレクターを2つ入れても、1種類しか得られない。	音色、またはリズムは一度にひとつしか得ることができません。同時に2つ以上入れた場合は右側が優先します。	
電源スイッチを押した時、ボタンと音がする。	電気が流れたため。 ご心配いりません。	
パイロットランプが点滅する。	①電池がなくなりかかっているため。 ②音量が大きいとき、一時的に電圧が下がるため。	①新しい電池をご用意ください。 ②ご心配いりません。
かすかに音がもれる。	音色セレクターが押されていない時に鍵盤を押すと、かすかに音がもれますが、故障ではありません。音色セレクターを押してお楽しみください。	



オプション(別売付属品)

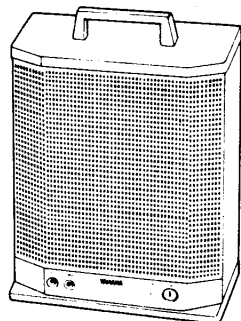
●電源アダプター[PA-1]

AC100V(家庭用コンセント)から、DC12Vを取り出す電圧変換器です。本体の [DC9V-12V IN] へ電源を供給します。



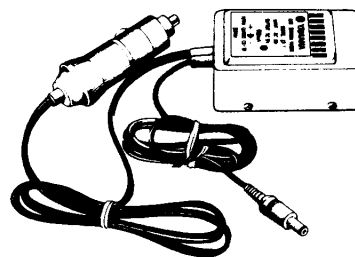
●トーンボックス[TO-1]

TO-1はPSシリーズ専用の外部スピーカーで、アンプを内蔵しています。TO-1を接続すると、より豊かな音量で演奏を楽しむことができます。(出力5W)



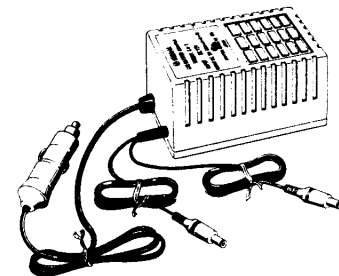
●カーアダプター[CA-1]

車のシガーライターソケットから本体へ電源を供給します。このアダプターは、異常電圧から本体を保護するための回路を内蔵しています。

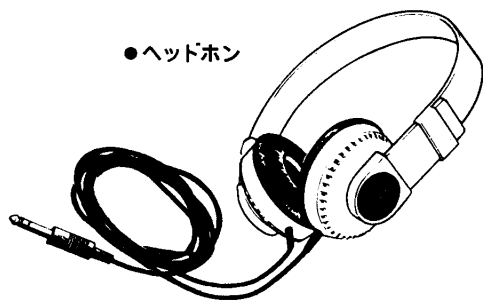


●カーアダプター[CA-2]

接続コードが2つに分かれているタイプで、本体と同時にトーンボックスなどへの電源が取りだせます。

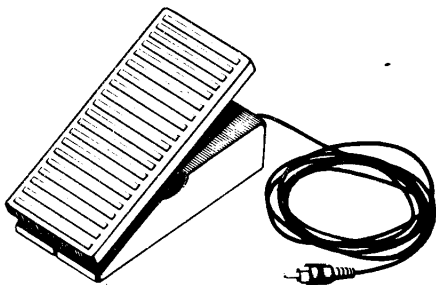


●ヘッドホン



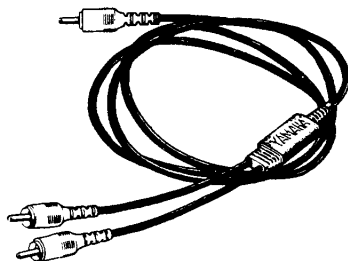
●エクスペッションペダル[EP-1]

音量を自由にコントロールできるフットペダルです。EP-1を取りつけることで、表現力をいっそう幅広いものにすることができます。



●分岐接続コード[PC-2]

出力をステレオに接続して録音したり、ステレオ装置で音をだしたいときに使う分岐接続コードです。



仕様

■鍵盤数

44鍵(F1~C5)

■音色セレクター

オルガン・フルード・ブラス・ストリング・クラリネット・ピアノ・ギター・ハーブシコード・ビブラホン

■効果

サスティン

■オートリズム

リズムセレクター

ワルツ・スイング・ロック・ラテン

コントロール

シンクロスタート・テンポ・音量・テンポランプ

■オートベースコード

シングルフィンガーコード・音量

■コントロール

電源スイッチ・パイロットランプ・総合音量

■付属端子

ヘッドホンジャック・エクスペッションペダルジャック・DC9V-12V IN ジャック

■メインアンプ 2W

■スピーカー

9cm×5cm, 3.2Ω

■定格電圧

DC9V: 単2乾電池6個, AC電源アダプター, カーアダプター

■消費電力 6W

■寸法・外装

間口56.2cm, 奥行14.3cm, 高さ5.65cm, 重量1.5kg(電池含まず)・ABS樹脂

■付属品

専用ケース

単2乾電池6個

変換プラグ(ADP-1)



サービスと保証について

サービスのご依頼

●サービスのご依頼は、お買い上げ店、または日本楽器各支店電音サービス係へお願いいたします。

■本機の保証は、保証書によりご購入日から満1ヵ年です。尚、現金、ローン、月賦などによる保証の区別はいたしません。

■保証期間の1ヵ年を過ぎましても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打切り最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買上げ店か右記、お近くのサービスネットワーク宛お問い合わせください。

■お買上げ店、または日本楽器各支店電音サービス係への持ち込み修理

故障の場合は、直接お買い上げ店、又は最寄りの日本楽器各支店電音サービス係へお持ちいただければ、責任を持って修理調整致します。

■サービスをご依頼される前に

ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず文中“このような現象は故障ではありません”の項を一度お読み頂き、お確かめください。意外と故障ではない場合もあるものです。(ご依頼をお受けして点検致しますと故障でない場合でも点検代を申し受けますのでご注意ください。)

■サービスのご依頼

サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号をハッキリお知らせください。また勤めで昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならぬようなときにお客さまにご迷惑をおかけしないですみます。)

ヤマハのサービス網

全国のヤマハ特約楽器店と下記日本楽器支店が責任をもってアフターサービスを行なっております。

●お問い合わせ先

本社／浜松市中沢町10-1・電音サービス係
☎(0534)65-1111

北海道支店／札幌市中央区南十条西1-4・電音サービス係
☎(011)512-6111

仙台支店／仙台市原町南目薬師堂北2-1・電音サービス係
☎(0222)95-6111

千葉支店／千葉市千葉港2-1千葉中央コミュニティセンター内・電音サービス係 ☎(0472)47-6611

関東支店／高崎市歌川町8番地高崎センター内・電音サービス係 ☎(0273)27-3366

東京支店／東京都中央区銀座7-9-18/パールビル内・電音サービス係 ☎(03)572-3111

横浜支店／横浜市中区本町6-61-1・電音サービス係 ☎(045)212-3111

浜松支店／浜松市幸町3丁目5-8・電音サービス係 ☎(0534)74-0311

北陸支店／金沢市泉本町7-7・電音サービス係 ☎(0762)43-6111

名古屋支店／名古屋市中区錦1-18-28・電音サービス係 ☎(052)201-5141

大阪支店／大阪府吹田市新芦屋下1-16・電音サービス係 ☎(06)877-5151

神戸支店／神戸市灘区浜辺通り6丁目1-36・電音サービス係 ☎(078)232-1111

広島支店／広島市安佐南区紙園町西原862・電音サービス係 ☎(08287)4-3787

四国支店／高松市西宝町2丁目6-44・電音サービス係 ☎(0878)33-2233

九州支店／福岡市博多区博多駅前2-11-4・電音サービス係 ☎(092)472-2151

本社・工場／〒430 浜松市中沢町10-1
TEL 0534(65)1111

東京支店／〒104 東京都中央区銀座7-9-18/パールビル内
TEL 03(572)3111

銀座店／〒104 東京都中央区銀座7-9-14
TEL 03(572)3131

渋谷店／〒150 東京都渋谷区道玄坂2-10-7
TEL 03(476)5441

池袋店／〒171 東京都豊島区南池袋1-24-2
TEL 03(981)5271

横浜支店／〒231 横浜市中区本町6-61-1
TEL 045(212)3111

千葉支店／〒280 千葉市千葉港2-1/千葉中央コミュニティセンター内
TEL 0472(47)6611

関東支店／〒370 高崎市歌川町8番地/高崎センター内
TEL 0273(27)3366

大阪支店／〒564 吹田市新芦屋下1-16
TEL 06(877)5151

心斎橋店／〒542 大阪府南区心斎橋筋2-39
TEL 06(211)8331

神戸支店／〒651 神戸市灘区浜辺通6丁目1-36
TEL 078(232)1111

四国支店／〒760 高松市西宝町2丁目6-44
TEL 0878(33)2233

名古屋支店／〒460 名古屋市中区錦1-18-28
TEL 052(201)5141

北陸支店／〒921 金沢市泉本町7-7
TEL 0762(43)6111

九州支店／〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL 092(472)2151

福岡店／〒810 福岡市中央区天神1-11/福岡ビル内
TEL 092(721)7621

魚町店／〒802 北九州市小倉区魚町1-1-1
TEL 093(531)4331

北海道支店／〒064 札幌市中央区南十条西1-4/ヤマハセンター内
TEL 011(512)6111

仙台支店／〒983 仙台市原町南目薬師堂北2-1
TEL 0222(95)6111

広島支店／〒730 広島市中区紙屋町1-1-18
TEL 0822(48)4511

浜松支店／〒430 浜松市田町32
TEL 0534(54)4115